



男性規範性を乗り越え「女性中心アプローチ」へ

— 非正規公務員の実態から生活時間を考える —

講演

浅倉 むつ子

『女性中心アプローチ』

とは何か

2026

09/23

水
祝

14:00 - 17:00

会場：全労連会館 2階ホール

非正規公務員は「法の谷間」の存在で、地方公務員法2017改正でつくられた会計年度任用職員は多くの問題を残し、民間化（指定管理、委託）も進んでいます。状況は複雑ですが、そもそも女性が担う職が非正規化している根本的な背景には、公務職場が男性正規職員中心に成り立ち、労働者の生活時間を十分に考慮してこなかったこともあるのではないのでしょうか。

浅倉むつ子さんの「女性中心アプローチ」とは、その問題にまさに通底する主張です。

講演では、労働法における差別問題や民間企業の労働時間問題を中心にお話していただきます。

講演の後は、ディスカッションの時間です。

3人のスピーカーと会場参加者の発言で、このテーマを深めましょう。

フロア ディスカッション

モデレーター

廣森 直子

大阪信愛学院大学 教育学部教授

浅倉 むつ子

早稲田大学名誉教授

大門 晋平

日本国家公務員労働組合連合会中央執行委員

- 参加の申し込みは 下記URLまたはQRコードから

<https://forms.gle/w57ADiyvkNtJCszj6>



- 9月13日（日）までにお申し込みください

- 参加費 SSWW会員：無料 非会員：1000円

非会員の方は、事前にゆうちょ振込をお願いします。

■ゆうちょ銀行

【ゆうちょ口座からの振替】

口座番号：00110-0-900865

加入者名：女性労働問題研究会

■【他の銀行からの振込（銀行→ゆうちょ）】

店名：〇一九（ゼロイチキューテン）

預金種目：当座

口座番号：0900865

- オンライン参加の方には、事前に資料とZoomのURLをお送りします。

- セミナーに先立ち、13:15～13:45は2026年度総会を開催いたします。

